

岩手
(八幡平／花巻)

DESTINATION



LIART

TRAVEL INSPIRATION // IDEAS

SCENERY ARCHIVES
MARCH 2025

#43

EARLY
SPRING

5 days trip

美しい自然を頼る旅

Destination:
Iwate prefecture
(Towada-Hachimantai National Park)

Activities:

Preferably Spring

Travels to meet
new aspects
of Japan.



THE DAY



ONSEN

鉛温泉 藤三旅館

名湯「鉛温泉」。良質な湯処が多い東北のなかでも歴史ある温泉地として知られる。新日本百名湯、日本温泉遺産の日本百名湯にも選出され、宮沢賢治の童話「なめとこ山の熊」にも登場するなど文人墨客に愛された老舗の湯である。館内には4つの浴場があり、すべて異なる完全源泉のかけ流しという贅沢さ。温泉情緒の歴史漂う総けやきづくりの本館横には奥羽山系の山々を水源とする豊沢川が爽やかに音を立て、雪国らしい綿帽子のような光景に癒されていく。食事は四季折々の地元の山の幸や減農薬野菜をメインに、鮮度高い「三陸」の海の幸が盛り込まれる。地元、岩手の地酒との相性を愉しみたい。



本館3階にある角部屋の和室。同館サイトにも紹介されている昔ながらの温泉情緒を今に伝える雰囲気ある室内。雪国の二重窓越しには川を望み、浴衣で寛ぎながら緩やかに流れる時に癒されていく。



写真左はサウナ併設の内湯「銀の湯」(時間帯で男女入れ替え制)。写真右は男湯「桂の湯」の露天風呂。女湯「桂の湯」も内湯、露天風呂を備えており、冬季は豊沢川沿いの雪見露天を楽しむことができる。



花巻白金豚の美味しゃぶしゃぶは胡麻タレとの相性が抜群。刺身はマグロとブリの二種盛りで山深い温泉地にいることを忘れそうになる。地酒やドブコウが注文可能。



たっぷり湯を湛えた名物「白猿の湯」は、完全源泉の立ち湯では日本一の深さと知られている。泉質は肌に優しく、潤い効果のある含芒硫酸水素単純泉。基本は混浴だが女性専用時間（6-7時、11-13時、20-22時）を設けてある。



HEALING

花巻温泉郷、豊沢川の畔に立つ源泉の一軒宿。開湯の歴史は古く、約600年前に傷ついた手足を泉に浸す白猿を見かけ、行ってみると源泉が湧いていたという伝承が残る。宿は木造3階建ての旅館部と、湯浴が可能な湯治部がある。5本の自家源泉を有し、館内4つの浴場すべてを源泉100%かけ流しにしている。名物は水深125cmの「白猿の湯」。大きな岩をくりぬいて造った湯船の底から自噴し、かけ流し。その深みから海のような青緑色が揺らぎ、浴場内には湯気が立ち込めている。胸から肩までゆっくと沈み、高天井を見上げて「嗚呼、足元に湧き出る軽快な地熱を感じつつ、胸の奥底から深く一息。スキー道着とセットにしたい。愉悅の旅時間である。」

Location // Hanamaki (namari onsen)

Activities // Onsen

